

大阪市立十三市民病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい

研究課題名	新型コロナウイルス感染症肺炎患者が高流量鼻カニューラから離脱する目安
研究の意義・目的	新型コロナウイルス感染症肺炎患者が、高流量鼻カニューラから離脱する目安を知ること、呼吸のアセスメントや離床に向けたケアを充実するための一助とします。
研究を行う期間	倫理審査終了後～2022年11月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	新型コロナウイルス感染症肺炎で高流量鼻カニューラによる治療を受けられ、2021年4月～2022年3月末までに退院された患者様
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	下記項目を本研究に使用させてください。 ① 年齢・性別・既往歴・喫煙歴・BMI ② 新型コロナ感染症を発症してから高流量鼻カニューラ治療開始までの期間 ③ 治療薬 ④ 高流量鼻カニューラ治療期間と機器の設定条件 ⑤ 高流量鼻カニューラ離脱時の SpO ₂ ・吸入酸素濃度・呼吸回数 ⑥ 重症病床転院を判断したときの SpO ₂ ・吸入酸素濃度・呼吸回数
試料・情報の他機関への提供	なし
この研究を行っている共同研究機関	なし
試料・情報を管理する責任者	大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院 看護部 阪本 敦子
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市民病院機構利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立十三市民病院 大阪市立十三市民病院 看護部 阪本 敦子 電話番号 (06) 6150-8000